

# 中西だより

平成27年11月28日  
練馬区立中村西小学校  
No.8(12月号)

## 年末年始こそ

校長 神永 武志

年末になると、何かと気ぜわしくなります。しかし、そんな中でも、私自身も含めて、今年1年を振り返って、自らの行いや活動がどうだったかを考えたいものです。本校は、本日、大きな行事である「学芸会」を開催いたしました。この開催に至るまでの子供たち学習過程は、それぞれの学年の練習の様子から、見取ることができました。子供たちは、自らの「表現」や「発声」をどうするか、自分とは異なる「役」の内面をどのように伝えていくか、いろいろ探りながら、担任の指導の下、取り組んできました。その過程の集大成が本日の、本番の「学芸会」となりました。前日に、児童向けには実施をしていますが、大勢の保護者の皆様の前では、その緊張も最高点に達していたのではないかと思います。

本日の下校後は、ぜひ、お子様の活躍のお話を聞いてください。そして、そのことを話題として、保護者の立場から、お子様の成長を励ましていただければと存じます。ご家庭と学校がともに教育（共育）し、子供たちを励まし合うことで相互に作用し、成長に生かされていきます。（活動 → 振り返り）という構図が、次にどうしていくかということに結びつきます。

このように、振り返りを自らに課し、学校全体としても考えていきたいと思っています。そのための手立てを「学校評価」と言い、本校の教育活動を振り返り、課題を明

らかにし、どう生かしていくかを考察することを行っていきます。12月には「学校評議員会」を実施して、評価もいただきます。また、保護者の皆様にも、学校アンケート等をいただき、教育活動を見直しています。よろしくお願ひいたします。

さて、12月から1月にかけての時期というのは、年の瀬としての行事や年始としての行事等、元日を軸として、家族はもちろんのこと親類縁者が集まって、他の季節に見られない密度の濃い時間を過ごすことが多くなります。家庭の教育力が最も効果を発揮するときであり、家族が有している伝統を引き継いでいく大切な機会でもあります。そして、さらに12月は、「世界人権宣言」による「人権週間」があります。人権週間とは、毎年、12月10日を最終日とする1週間で、今年度は「みんなで築こう人権の世紀～考えよう相手の気持ち 育てよう思いやりの心～」を重点目標としています。

最近読み返してみた「ともだち」（谷川俊太郎・文）という本は、ともだちについて丁寧に書かれています。相手の気持ちを考えることや思いやりに関連する内容です。12月の「家族が有している伝統を引き継ぐ大切な時期」を活用する意味でも、お子様と一緒に本に触れてみるのはいかがでしょうか。



## 12月行事予定



日	月	火	水	木	金	土
	30 振替休日	1 全校朝会 社会科見学6年 学芸会片付け5年	2 安全指導日 研究会のため 4時間授業	3 体育朝会 避難訓練 研究授業(2年1組 以外は4時間授業)	4 社会科見学4年	5
6	7 全校朝会 個人面談①	8 個人面談②	9 児童集会	10 縦割り活動 個人面談③	11 個人面談④	12 学校公開 探検ラリー4年 ブックトーク6年
13	14 全校朝会 個人面談⑤	15	16 児童集会 委員会活動	17 音楽朝会 クラブ活動	18 お誕生日給食	19
20	21 全校朝会	22	23 天皇誕生日	24	25 冬季休業前最終登校日 全校朝会・給食終 クリーン運動	26 冬季休業始
27	28	29	30	31 元日	1/1	2
3	4	5	6	7 冬季休業終	8 冬季休業明け授業始 全校朝会・給食始	9 土曜授業



12月の生活目標物をたいせつにしよう

